



小樽市議会ホームページQRコード

携帯電話やスマートフォンから「市議会会議録」や「おたる市議会だより」などをご覧になれます。

おたる市議会だより

Otaru
City Council
Newsletter



第 101 号

発行／小樽市議会 編集／小樽市議会広報委員会
小樽市花園2丁目12番1号 TEL 22-2847 FAX 22-2315

令和 7 年 8 月 1 日発行

令和 7 年 5 月 31 日 第 3 回小樽市議会「市民と議員の懇談会」を開催



5月31日に小樽市役所本庁舎で、第3回小樽市議会「市民と議員の懇談会」を開催し、小樽市退職校長会の皆様と「人口減少対策～子育て世代が暮らしたくなる小樽のまちづくり」をテーマとして、5班に分かれてグループ学習による意見交換を行いました。

＊ ＊懇談会の詳細については、7ページをご覧ください＊ ＊

議会の動き

- 6月 4 日 議会運営委員会
- 9 日 議会運営委員会
- 10日 本会議
- 16・17日 議会運営委員会、本会議(会派代表質問)
- 18日 議会運営委員会、本会議(一般質問)、
予算特別委員会(正副委員長互選)
- 19・20・23日 予算特別委員会(総括質疑)
- 24日 総務・経済両常任委員会
- 25日 厚生・建設両常任委員会
- 6月30日 議会運営委員会、本会議
- 7月 7 日 建設常任委員会

令和 7 年 第 2 回定例会

第2回定例会では、「オーバーツーリズム対策事業費」や新型コロナウイルスワクチン定期接種の費用を追加する「各種予防接種費」、国により増額措置がされた物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用する「おたるプレミアム付商品券事業費」などが計上された「令和7年度一般会計補正予算案」のほか、個人の市民税に係る特定親族特別控除について定めるとともに、加熱式たばこに係る課税標準の見直しを段階的に実施する「市税条例の一部を改正する条例案」などを審議しました。

＊ ＊定例会の議決結果は、8ページをご覧ください＊ ＊

公明党の主な質問

【代表質問】



橋本布美絵 議員
はしもと ふみえ

出産を望む方への支援

問 結婚してから妊娠・出産するまでの間の方たちへの寄り添いの一環として、プレコンセプションケアなどの妊娠に向けた健康管理等に係る情報提供も考えられますが、婚姻届提出時の情報提供の有無や必要性について、見解を伺います。

答

プレコンセプションケアなどの妊娠に向けた情報提供は行っていないませんが、重要な情報であると考えていますので、多様なライフスタイルがある中で、どのようなタイミングでの提供が効果的であるか、検討していきたいと考えています。

* リスキリングについて

問 女性のデジタル人材を育成することは、デジタルスキルの習得による収入の増加や、IT企業の誘致に当たり求められる人材確保が図られるなど、多角的な課題解決の糸口になると考えますが、リスキリングの必要性について、見解を伺います。

答

DXの加速化により様々な場面でデジタルスキルが求められるなど、企業や労働者を取り巻く環境が急速に変化する中、リスキリングは、女性のキャリアアップや再就職にもつながるものであり、必要性は増してきていると考えています。



公共施設のニーズ把握

問

公共施設再編を行う中で、利用者にとって恩恵のある施設となるよう、各施設で利用者の声に応えるためのニーズ把握への努力は必要と考えますが、指定管理者による利用者のニーズ把握の手法にどのようなものがあるか、示してください。

答

指定管理者が、基本協定書に基づく利用者アンケート等を実施し、利用者のニーズを把握することとしています。

問

市のSNSの運用について市の公式SNSを単なる広報のツールではなく、

双方向のつながりを持つ運用をすることで関係人口に変換できると考えますが、関係人口創出のためのSNSの運用について、見解を伺います。

答

公式SNSの充実、更なる本市の認知度向上等につながる、関係人口創出にも資すると考えていますので、SNSアドバイザーからの助言も参考に、実施可能な取組を進めていきたいと考えています。

関係人口の創出について

問

関係人口増に向け、最もは、就職などで転出する子どもたちですが、転出を契機に郷土愛など心のつながりに距離が生まれてしまわないよう子どもたちとつながり続けることが必要と思いますが、見解を伺います。

答

関係構築のしやすさやUターン移住の可能性を踏まえると、つながりを持ち続けることは重要であると考えています。

【一般質問】



新井田邦宏 議員
にいだくにひろ

問

地域活性化起業人の活用
地域活性化起業人については、一人当たり3年が

派遣期間の上限ですが、今後の派遣の有無や想定スケジュールについて、示してください。

答

DXの推進やデジタル人材の育成のため、引き続き派遣が必要なものと考えています。また、令和6年度から派遣を受けている起業人は9年6月末までが派遣期限となりますが、現在新たに探している起業人も含め、3年間の派遣期間終了後も引き続き起業人制度を活用していきたいと考えています。

㈱タイミーとの連携協定について

問

本市は令和6年3月28日に株式会社タイミーと連携協定を結びましたが、協定1年目で見えた効果や課題、それらを踏まえた今後の取組の進め方について、示してください。

答

スキマバイトサービスの活用促進の取組は、労働力確保に一定程度寄与していると考えており、今年度は、事業者向けセミナーなどの啓発を継続し、サービスの浸透状況を見定めた上で、今後の展開を検討していきたいと考えています。また、関係人口創出の取組は、応募数に比べ、受入れに至った人数が少なかったことから、今年度はマッチングの精度向上を図った上で、今後の取組を検討していきたいと考えています。



【主な質問項目】

- ▽プレコンセプションケアの必要性について
- ▽5歳児健診は必要ではないか
- ▽HPVワクチンの今後の周知について
- ※合理的配慮について
- ▽電波法改正に伴う本市への影響について
- ▽観光入込客数について
- ▽プレミアム付商品券について
- ▽企業誘致サポート事業について
- ▽日本海沿岸の地震・津波被害想定について
- ▽投票環境の整備について
- ▽防災行政無線について
- ▽若者のヘルスリテラシー向上に向けて
- ▽軟骨伝導イヤホンを窓口に設置を
- ※ユニバーサルシートについて
- ▽街路灯・園路灯のリース方式導入を

※…7ページの使用解説をご覧ください。

自由民主党の主な質問

【代表質問】

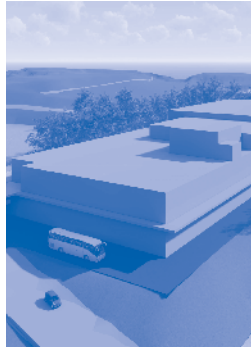


なかばやし じゅんじ
中鉢 淳二 議員

新総合体育館の建設費 財政負担の抑制は

問 新総合体育館建設に当たっては、補助金等を活用し、財政負担を抑えなければなりません。市はどのように抑える考えか、示してください。

答 国庫補助金として都市構造再編集中支援事業、有利な市債として過疎対策事業債や緊急防災・減災事業債の活用について、国や北海道と協議を進めてきましたが、この協議を今後も継続するとともに、新たな財源について引き続き情報収集していきたいと考えています。



手宮保育所・銭函市民センター整備の影響は

問 新総合体育館整備の入札不調により、手宮保育所や銭函市民センターなどの近々

に計画されている公共施設の整備にどのような影響があるか、示してください。

答 今後、副市長をトップとする検討委員会により、新総合体育館の整備に向けた課題を整理することとしているため、現時点では、具体的な影響について示すことはできません。

ホテル建設など用途地域の見直しについて

問 市の都市計画では、ホテル建設などを規制・制限する用途地域が多く感じますが、土地の有効活用や雇用・税収の創出などが期待できるため、用途地域の見直しが必要であると考えますが、見解を伺います。

答 持続可能なまちづくりの推進や土地の有効活用を図るためには、用途地域の見直しが必要であり、今年度から見直しに向けた作業に着手したところです。

市長が思い描くこれらの観光都市小樽は

問 市長が思い描く観光都市小樽の将来像がどのようなものであり、「どんな観光都市を」と問われれば、どのよう

に表現するか、見解を伺います。

答 本市は近代建築物が集積する全国有数の都市であり、歴史的資源を活用し、後世に継承することとしていますが、歴史だけでなく、文化や海、港は小樽の強みであり、「強みを生かした持続力ある観光都市」を目指したいと考えています。

市職員の市外在住割合について

問 市職員のうち市外在住者は平成18年度138名、19年度128名、20年度139名でしたが、令和7年度の市外在住者数、当時と令和7年度の職員数、市外在住者の割合を示してください。

答 令和7年度の市外在住者は5月1日時点で286名、職員数、市外在住者の割合は、5月1日時点で平成18年度199名、6・90%、19年度193名、6・61%、20年度190名、7・30%、令和7年度181名、15・80%です。

【一般質問】



まつい わ かずき
松岩 一輝 議員

小樽港高島地区の静穏度の対策について

問 高島地区では、冬期間の悪天候等により港内に大

きな波が入り、漁船の係留や荷役作業に影響が出ていると聞いています。現時点の高島地区の静穏度の状況をどのように認識しているか、示してください。

答 札幌側の岸壁190メートルの区間で、国の基準である、年間97・5%以上の荷役稼働率が確保されていないと把握しています。

ハラスメントの根絶と心理的安全性について

問 職場内のハラスメント防止や心理的安全性を確保するため、どのような研修を行っているか、示してください。

答 課長職を対象に、職場内の円滑なコミュニケーションや風通しの良い職場環境を実現するための手法等を学ぶ研修を実施し、今後、数年間で

全ての課長職が受講する取組を進めています。また、ハラスメントに関する正しい知識を習得することなどを目的として会計年度任用職員を含む全職員を対象とした研修を実施しています。

タクシー不足について

問 タクシー不足の代替策として、他の自治体では、デマンド型交通や予約制乗合タクシー、ライドシェアなどが導入されていますが、これらの効果について、見解を伺います。

答 地域の特性や公共交通の状況に応じた代替策の導入は、輸送需要を満たすのに効果があると考えていますが、タクシー事業者の協力が不可欠であるため、需給バランスの動向を見定めながら、慎重に協議する必要があると考えています。

【主な質問項目】

- ▽ホテル建設の誘導施策について
- ▽認定日本遺産のブラッシュアップについて
- ▽おたる「ひと旗」クラブについて
- ▽シップチャンドラーへのセールスについて
- ▽景観に配慮した道路附属施設について
- ▽市政アンケートモニター制度について
- ▽保健所のデジタルサイネージ整備について
- ▽おたる自然の村の経営について
- ▽本市の入札等について
- ▽クルーズ船ターミナル駐車場の運用について
- ▽観光船ターミナル等の運用について
- ▽関係人口について
- ▽ふれあい回数券について
- ▽5歳児健診について
- ▽ごみステーションについて

※…7ページの用語解説をご覧ください。

みらいの主な質問

【代表質問】



こいけ じゅんいちろう
小池 二郎 議員

公園への投雪について

問 市は公園への投雪を禁止していますが、一定のルールを設け、認める方向も含め、検討を進めるべきではないかと考えますが、見解を伺います。

答 公園を地域の雪置き場として活用することで、生活道路の雪処理が進むなど道路除雪への効果がある一方、公園施設の損傷などの懸念もあることから、こうした長所・短所を整理しながら、他都市の事例なども参考に、検討を進めていきたいと考えています。



職員の接遇マナー向上

問 職員や職場によって接遇レベルに差があれば、一人の職員の不適切な対応により市役所全体の信頼が失われてしまいます。職員や職場に関係な

く質の高い接遇を行うためには、接遇マニュアルが必要と考えますが、見解を伺います。

答 今後、マニュアルの作成を進め、職員や職場間で接遇レベルの差がなくなるよう努めていきたいと考えています。

※地域子ども教室の推進

問 地域子ども教室については、ボランティアスタッフが集まらず、実施できていない小学校もあると聞きます。この取組の目的や活動内容をより知ってもらうことが募集の強化につながると思いますが、見解を伺います。

答 ボランティアスタッフの確保には、本事業の目的や活動内容のほか、魅力や楽しさなどを広く子どもたちや保護者、地域の皆さんに知っていただくことが何よりも大切であると考えています。

【一般質問】



なかむら いわお
中村 岩雄 議員

市立病院の新体制

問 本年4月に新病院局長が就任しましたが、新体制

としてどのような体制を整えたのか、示してください。

答 いかなる厳しい医療情勢においても、小樽・後志地域の基幹病院として、地域医療を維持することが当院の使命です。これを着実に実現するため、これまでの病院局長と病院長の2名体制に加え、副局長を新設し、3役が共同して、当院の充実、発展を強力にけん引していく体制としました。



積極的な看護師確保策を

問 市立高等看護学院の定員を増やすなど、今後の看護師確保策について、見解を伺います。

答 今後、本市でも、少子化の影響等による看護職員不足の進行が予測されることから、行政としても早急に取り組むべき課題と認識しており、市としては、看護職員の確保に向けて、小樽看護職員確保対策協

議会からの提言を踏まえ、市立高等看護学院の定員増を含む各種の対応策に、可能な限り速やかに取り組んでいきたいと考えています。



ひらた さとし
平戸 理史 議員

人事異動を柔軟に

問 市では例年4月1日に入事異動を行っていますが、4月1日以外にも行ったり、タイミングを変更したりする場合にどのようなメリット、デメリットがあるか、示してください。

答 繁忙期を避けて人事異動を行うことで、人事異動に伴う職場への影響を減少できることや、年度途中に発生した緊急の課題に速やかに対応できるなどのメリットがある一方、

異動範囲が一部の部署に限られるため、職員の希望や適性に応じた異動に制限が生じるというデメリットがあると考えています。

ナチュラルビズの導入

問 市としても、まずは試行期間という形でナチュラル・ビズ・スタイルを導入し、市民からのご意見等に配慮しつつ、本導入の可否を検討していく形が望ましいと考えますが、見解を伺います。

答 職員が働きやすい環境を整備するという点で有益なものと考えており、職員の意見も聞きながら、公務員としてふさわしい服装の基準や事例を整理した上で、今年度の夏季軽装期間終了後の10月から、通年軽装の試行を行うことを検討しています。

【主な質問項目】

- ▽水質と水の安全
- ▽道路の補修
- ▽オタモイ海岸の再開発
- ▽不法投棄への対応
- ▽フロッピーディスク廃止に向けて
- ▽創業支援補助金の対象業種拡大
- ▽ネーミングライツの推進
- ※▽選定療養費の対象について
- ▽地域子ども教室の取組強化
- ▽済生会前の信号機付き横断歩道設置
- ▽町内会への支援策
- ▽がん検診推進事業の拡大

※…7ページの用語解説をご覧ください。

立憲・市民連合の主な質問

【代表質問】



しもがね 下兼 薫 議員

オーバーツーリズムについて

問 観光の意義等に係る市民理解を深めるため、新聞折り込み等による周知やアンケート調査などの取組を行うとのことですが、更に市民を巻き込み、観光を身近に感じてもらうため、市民協働型の取組を行う考えはあるか、見解を伺います。

答 今年度に市民ワークショップの開催を予定しており、観光の意義や効果について認識を共有するとともに、市民の皆さんと一緒に、小樽観光の現状や今後について考える機会としたいと考えています。



問 北海道新幹線札幌延伸の開業時期の遅れについておたる新幹線まちづくりアクションプランでは、

現在、第1フェーズ（実行可能性調査等）の段階ですが、これまでの主な取組内容と進行具合を示してください。

答 駅前広場の設計や、Maas導入の検討、勝納川周辺の魅力向上に向けた検討、駅舎デザインの選定や立体駐車場の検討などを、本市などの各事業主体が進めており、おおむね計画どおり進んでいます。

小樽市の市有施設について
問 学校跡地は広い面積を有する貴重な財産であり、有効な利活用が求められますが、民間連携ではどういったものが考えられるか、示してください。

答 公共施設としての活用案がない場合、民間活用の可能性を探ることとしており、例えば、市が施設を所有しながら、民間事業者が運営する形態などが考えられます。



重層的支援体制整備事業について
問 重層的支援体制整備事業実施に当たり、現在、地域共生コーディネーターを1名配置していますが、複雑・複合化した相談が増えていることから、人員が不足していないか懸念しています。包括的な支援ができる人員の配置について、今後の考えを示してください。

答 現時点での地域共生コーディネーターの業務量であれば、1名で充足しています。が、相談件数の増加や国による事業内容の変更などにより、業務量が著しく増加した場合は、必要に応じて体制強化を検討していきたいと考えています。

【一般質問】
生成AIの活用と規制①
問 職員の欠員や業務量・範囲の増加などの課題に対し、生成AIが果たす役割は大きいと考えますが、市の業務に生成AIを積極的に導入することの意義について、どのように考えているか、見解を伺います。



たかはし 龍 議員

答 文章や議事録の作成、企画立案の補助、アンケートの分析など、生成AIを業務に活用する取組が、他都市でも

既に行われており、本市としても、業務効率化や生産性向上、コスト削減など、様々な効果が期待できるものと考えています。

生成AIの活用と規制②

問 生成AIの活用に当たって、ガイドライン策定の必要性は認識しているか、見解を伺います。

答 職員の利便性や生産性が向上する一方、情報漏えいや誤った情報の発信など大きな事故につながる危険性があるものと認識しているため、守るべきルールを確実に認識できるように、ガイドラインの策定は必要であると考えています。

問 学校再編について
平成21年の小樽市立小中学校学校規模・学校配置

適正化基本計画策定時、地域説明会やパブリックコメント等が出た市民意見を集約した内容とその結果に対する当時と現在の市の考え方を示してください。

答 当時の地域説明会等では、望ましい学校規模や通学手段、地域の理解に関する意見等がありました。当時の考え方としては、望ましい学校規模については小学校12学級以上、中学校9学級以上であること、保護者や地域住民との共通理解を図ること、通学手段に関するスクールバスの利用やバス通学助成などであり、地域住民等との共通理解やバス利用などについては、当時と考え方は変わっていませんが、学校規模については、推計以上に児童生徒数の減少が進んだため、見直しが必要となつていくところです。

【主な質問項目】

- ▽歴史的風致維持向上計画について
- ▽小樽駅前広場再整備について
- ▽港湾環境整備計画制度の導入
- ▽小学校不登校対応マニュアルについて
- ▽中学校部活動拠点校方式について
- ▽小樽市強靱化計画改訂について
- ▽さっぽろ連携中枢都市圏について
- ▽北後志の広域連携に関して
- ▽学校の空き教室利用について
- ▽チャットボットの更新について
- ▽学校施設環境改善交付金について
- ▽妊婦相談について
- ▽母子生活支援施設について
- ▽小樽観光協会の登録DMOについて
- ▽デジタル客引きとステマについて

※…7ページの用語解説をご覧ください。

日本共産党の主な質問

【代表質問】



まついまみこ
松井真美子 議員

公共施設の市民説明について

問 保健所等の移転について、市民説明や議会議論は、市長も不十分であったと認めているため、今後、公共施設の移転、縮小、廃止等を検討する際には、不十分な経緯を繰り返さないよう進めるべきと考えます。見解を伺います。

答

時期を逸することなく、地域の方々や施設利用者へお話を機会を設け、丁寧に意見を伺い、理解を得られるよう努めていきます。



ひきこもり支援について

問

中学を不登校のまま卒業した生徒や、高校進学後に中途退学した生徒が、学校内外で相談や進路指導につながらず孤立しないよう、関係機関が連携し、進学や職業訓練などに

ついて情報提供する体制が必要と考えますが、見解を伺います。

答

職業訓練を含めた生活困窮に係る相談窓口となり、個別の状況や希望に応じて情報提供を行うほか、事業によっては、関係機関と連携しながら、支援に取り組み体制を取っています。

精神障がい者運賃割引について

問

精神障がい者のみバス運賃の割引がありませんが、国交省の標準運送約款に割引が定められており、市として、事業者が実施できるようにすべきと考えますが、見解を伺います。

答

身体および知的障がい者を対象とした、標準運送約款に基づく割引が事業者負担で実施されており、公平性の観点からも、事業者での取組が望まれるため、引き続き働きかけていきたいと考えています。

教員の持ち帰り残業の調査アンケート実施を

問

教員の長時間労働の実態把握のため、持ち帰り業務の調査と、教員の声を聞くためのアンケートを実施するべきと考えますが、見解を伺います。

答

持ち帰り業務の内容や時間などの正確な把握は難しいため、調査の予定はありませんが、働き方改革に関する教員の声を聞くことは、校長会と協議したいと考えています。

【一般質問】



たかの
高野さくら 議員

道路維持や補修ができる予算の確保を

問

近年、道路舗装の損傷が増えていると感じる一方、資材価格や労務単価が上昇しており、現在の予算額では、補修業務の規模を縮小せざるを得ない状況が考えられます。補正予算を組み、補修を図るべきと考えますが、見解を伺います。

答

今年度は、補修面積を見直すとともに、労務単価等の上昇を考慮し、事業費を増額しており、予算は確保されていると考えています。なお、補正予算での対応については、補修作業が冬期間に及び、加熱合材を確保できないなど、現実的には難しいと考えています。

交通安全啓発看板等の設置を

問

市による交通安全啓発看板の設置は考えていないとのことですが、看板作成等に

要する経費の2分の1以内の補助金を交付する自治体もあるため、前向きに検討してほしいと考えますが、見解を伺います。

答

事故の可能性がある交差点等を把握した上で、より有効な交通安全対策がないかを含め、看板設置の在り方について検討したいと考えています。

保育士不足対策は？

問

中央保育所は、保育士不足等で継続が難しいことを理由に、令和8年度末での閉所を決定しました。市は、保育士不足対策をどのように行っているのか、示してください。

答

保育所等への就労希望者を登録する保育士等人材



さかい
酒井隆裕 議員

空きがなければ利用できないのでは？

問

こども誰でも通園制度について、市は、通常保育に影響を及ぼさない方策として、定員に空きがある施設において定員の範囲内で受け入れる「余裕活用型」での実施を挙げていましたが、利用者を十分に受入れている見込みはあるのか、見解を伺います。

答

余裕活用型の施設での利用希望があっても、定員に空きがなく、受入れできない場合もあると考えられます。

【主な質問項目】

- ▽義務教育の宿泊研修費負担軽減を
- ▽障害者タクシー利用助成券拡充を
- ▽学校教育で包括的性教育の推進を
- ▽交付金活用で学校給食費無償化を
- ▽倒壊のないよう照明柱の点検を
- ▽手宮公園の木の管理等を
- ▽公園トイレの洋式化などの推進を
- ▽期日前投票所増設や移動式投票所を
- ▽ワクチン接種の負担を増やすな
- ▽所有者不明の私道は市が整備を
- ▽ソーラーシェアリングについて
- ▽あはき広告の規制は政府の責任で
- ▽クーリングシェルター拡充を
- ▽安上がりな保育はやめよ
- ▽こども誰でも通園制度は問題です

※…7ページの用語解説をご覧ください。

令和6年度政務活動費の収支報告をまとめました

小樽市議会では、市議会議員が市政の調査研究をするために必要な経費として、議会における会派に対し、政務活動費を交付しています。政務活動費の交付額は所属議員一人当たり月額15,000円（年額18万円）です。政務活動費の使途は条例で定められており、会派は支出した全件分について、領収書等の証拠書類を添付した収支報告書を議長に提出することとなっています。

令和6年度の各会派の収支報告を下記のとおりまとめましたので、お知らせします。なお、残余额は市に返還されています。※詳細については、ホームページで公開しています。

会派別収支内訳（円）

| 会 派 名 | 自由民主党 | 公 明 党 | 立憲・市民連合 | 日本共産党 | み ら い | 合 計 |
|------------------|--|---|------------------------------------|---|---|-----------|
| 議 員 名 (議席番号順) | 松中 岩一 輝二 佐 鉢 淳 二 中 藤 奈緒美 鈴 村 緒宏 鈴 木 喜宏 | 新井田 邦 宏 白 川 貴 城 橋 本 布美絵 横 尾 英司 秋 元 智憲 | 下 兼 大 面 野 誠 高 橋 村 中 佐 々 木 | 松 井 真美子 酒 井 隆 裕 高 野 さ くら 小 貴 元 | 平 戸 理 史 白 濱 二 聡 小 池 二 郎 中 村 岩 貴 前 田 清 | |
| 交 付 額 | 900,000 | 900,000 | 855,000 | 720,000 | 900,000 | 4,275,000 |
| 支 出 内 訳 | | | | | | |
| 研究研修費 | — | 91,540 | — | — | — | 91,540 |
| 調査旅費 | 325,760 | 245,861 | — | — | 33,000 | 604,621 |
| 資料作成費 | — | — | — | — | — | — |
| 図書購入費 | 35,200 | 84,111 | — | 19,253 | 11,990 | 150,554 |
| 広報費 | — | — | — | — | — | — |
| 広聴費 | — | — | — | — | — | — |
| 人件費 | — | — | — | 597,037 | — | 597,037 |
| 事務所費 | 178,700 | 376,959 | — | — | — | 555,659 |
| その他の経費 | 199,400 | 93,132 | 92,932 | 103,710 | 111,980 | 601,154 |
| 支 出 額 | 739,060 | 891,603 | 92,932 | 720,000 | 156,970 | 2,600,565 |
| 残 余 額 | 160,940 | 8,397 | 762,068 | — | 743,030 | 1,674,435 |

※立憲・市民連合 中村誠吾議員 令和6年12月2日辞職のため、令和7年1月～令和7年3月分（@ 15,000円×3か月＝45,000円）は別途返還済み

政務活動費の使途項目

研究研修費…会派が研究会、研修会等を開催するため、または会派に所属する議員等が他の団体の開催する研究会、研修会等に参加するために要する経費 例) シンポジウム参加者負担金など
調査旅費…会派の行う調査研究活動のために必要な先進地調査または現地調査に要する経費 例) 視察交通費など
資料作成費…会派の行う調査研究活動のために必要な資料の作成に要する経費
図書購入費…会派の行う調査研究活動のために必要な図書、資料等の購入に要する経費 例) 書籍購入費、新聞購読料など
広報費…会派の調査研究活動もしくは議会活動または市の政策について住民に報告し、または周知するために要する経費 例) 会報発行経費など
広聴費…会派が市民からの市政または会派の政策等に対する要望または意見を聴くための会議等に要する経費 例) 意見交換会の会場使用料など
人件費…会派の行う調査研究活動を補助する職員を雇用するために要する経費 例) 控室職員の給料など
事務所費…会派の行う調査研究活動のために必要な事務所の設置、管理等に要する経費 例) コピー機リース料など
その他の経費…上記以外の経費で会派の行う調査研究活動に必要なもの 例) インターネット接続料、コピー用紙代、事務用品代など

第3回小樽市議会「市民と議員の懇談会」開催報告

5月31日に小樽市役所本庁舎で、第3回小樽市議会「市民と議員の懇談会」を開催しました。

今回は、小樽市退職校長会の皆様と、第2回懇談会までと同じく「人口減少対策～子育て世代が暮らしたくなる小樽のまちづくり」を大きなテーマとして、5班に分かれてグループ学習による意見交換を行いました。

各班では、それぞれ「子ども・子育て」、「市民福祉」、「生活基盤」、「環境・景観」、「生きがい・文化」の小テーマに沿って、校長経験者としての知見を基に様々な意見などが出されるとともに、課題解決について話し合われ、終了後は各班による結果の発表が行われました。

今後も懇談会を開催し、市の発展に寄与する政策提言につなげたいと考えています。

11月には公募の市民を対象に第4回懇談会を開催する予定ですので、ぜひご参加ください。



懇談会の開会に先立ち挨拶と趣旨説明を行う市議会副議長

用語解説

●ブレコンセプションケア（2ページ）

若い男女が将来のライフプランを考えて日々の生活や健康と向き合うこと。

●リスキリング（2ページ）

新しい職業に就く、または今の職業で必要とされるスキルの大幅な変化に適応するために、必要なスキルを獲得するまたはさせること。

●合理的配慮（2ページ）

障害者から社会の中にあるバリアを取り除くために何らかの対応を必要としているとの意思が伝えられた場合、負担が重すぎない範囲で対応すること。

●ユニバーサルシート（2ページ）

多目的トイレ等に設置される、大人も横になれる大型のシートのこと。

●デマンド型交通（3ページ）

利用者の予約に応じて、運行時刻や経路が変わる公共交通のこと。

●おたる「ひと旗」クラブ（3ページ）

本市の移住者コミュニティLINEグループ。

●シップチャンドラー（3ページ）

船舶に食料品や日用品、船具や船舶機械などの物資やサービスを提供する業者のこと。

●デジタルサイネージ（3ページ）

ディスプレイなどの電子的な表示機器を使って情報を発信するメディアのこと。

●地域子ども教室（4ページ）

安心・安全な子どもの居場所作りを図るため、土曜日に小学校施設を活用して実施している事業。

●選定療養費（4ページ）

医療機関の機能分担のため、紹介状を持たずに200床以上の地域医療支援病院で受診した場合にかかる費用。

●おたる新幹線まちづくりアクションプラン（5ページ）

官民一体となり、新幹線の開業効果を最大限に活用した魅力あるまちづくりを行うための行動計画のこと。

●Ma a S : マース（5ページ）

複数の公共交通やそれ以外の移動手段を最適に組み合わせて検索・予約・決済等を一括で行うサービスのこと。

●チャットボット（5ページ）

人間に代わり文章や音声を使って自動で会話を行うプログラムのこと。

●登録DMO（5ページ）

観光庁に登録された観光地域づくりを行う組織のこと。

●ソーラーシェアリング（6ページ）

農地に支柱等を立てて、その上部に設置した太陽光パネルを使って日射量を調節し、太陽光を農業生産と発電とで共有する取組のこと。

●あはき（6・8ページ）

あん摩マツサージ指圧・はり・きゅうの略称。

●クーリングシールド（6ページ）

熱中症特別警戒情報が発表された場合に開放される指定暑熱避難施設のこと。

第2回定例会 議案等の議決結果について

全会一致で可決・同意・承認となった議案・報告

| 区 分 | 件 名 |
|------|---|
| 市長提出 | 令和7年度病院事業会計補正予算 |
| | 報酬、費用弁償及び実費弁償条例の一部を改正する条例案 |
| | 市税条例の一部を改正する条例案 |
| | 旅館業法施行条例の一部を改正する条例案 |
| | 動産の取得について[教育用端末] |
| | 動産の取得について[ロータリ除雪車(1.5m/900t級)] |
| | 動産の取得について[ロータリ除雪車(2.2m/2,300t級)] |
| | 動産の取得について[救助工作車Ⅱ型] |
| | 損害賠償額の決定及び和解について |
| | 損害賠償額の決定について[照明の倒壊による建物の外壁損傷に係る損害賠償] |
| | 損害賠償額の決定について[救助工作車による防護柵及び標識の損傷事故に係る損害賠償] |
| | 市道路線の認定について[新幹線駅前通線] |
| | 職員懲戒審査委員会委員の選任について |
| | 固定資産評価員の選任について |
| | 専決処分報告[市税条例の一部を改正する条例] |

態度の分かれた議案

| 区 分 | 件 名 | 各会派の態度 | | | | | 採決結果 |
|------|--|--------|----|-----|----|-----|------|
| | | 自民 | 公明 | みらい | 共産 | 立・市 | |
| 市長提出 | 令和7年度一般会計補正予算 | ○ | ○ | ○ | × | ○ | 可 決 |
| | 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例案 | ○ | ○ | ○ | × | ○ | 可 決 |
| | 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案 | ○ | ○ | ○ | × | ○ | 可 決 |
| | 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案 | ○ | ○ | ○ | × | ○ | 可 決 |
| | 工事請負契約について[第3号ふ頭基部緑地整備その2工事] | ○ | ○ | ○ | × | ○ | 可 決 |
| | 工事請負変更契約について[観光船ターミナル新築工事] | ○ | ○ | ○ | × | ○ | 可 決 |
| | 工事請負変更契約について[港湾管理事務所新築工事] | ○ | ○ | ○ | × | ○ | 可 決 |
| | 工事請負変更契約について[後志共同消防指令センター整備工事] | ○ | ○ | ○ | × | ○ | 可 決 |
| | 令和7年度一般会計補正予算(追加提案) | ○ | ○ | ○ | × | ○ | 可 決 |
| 議員提出 | 非核港湾条例案 | × | × | × | ○ | ○ | 否 決 |

第2回定例会に提出された陳情・意見書

| 区 分 | 件 名 | 各会派の態度 | | | | | 採決結果 |
|-------|---|--------|----|-----|----|-----|------|
| | | 自民 | 公明 | みらい | 共産 | 立・市 | |
| 陳 情 | *あはき・柔整広告ガイドラインの適正かつ積極的な運用を求める陳情方について | △ | △ | △ | △ | △ | 継続審査 |
| 意 見 書 | 適格請求書等保存方式(インボイス制度)の廃止等を求める意見書(案) | × | × | × | ○ | ○ | 否決 |
| | 米の安定供給や食料支援の緊急対策を求める意見書(案) | × | × | × | ○ | ○ | 否決 |
| | 戦後80周年にあたり歴史の教訓に向き合い、平和な世界に向けた立場を表明する談話を発することを求める意見書(案) | × | ○ | × | ○ | ○ | 可決 |
| | 米価の抑制及び米の安定供給を求める意見書(案) | ○ | ○ | ○ | × | ○ | 可決 |
| | ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書(案) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | 地方財政の充実・強化に関する意見書(案) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | 事前復興まちづくり計画の策定支援を求める意見書(案) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | 地方消費者行政に対する恒久的な財源確保等を求める意見書(案) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |
| | 米国の関税措置に対応した中小企業等支援策の拡充を求める意見書(案) | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | 可決 |

第2回定例会において可決された意見書は、関係省庁等へ提出いたしました。
(自民=自由民主党、公明=公明党、共産=日本共産党、立・市=立憲・市民連合)
※…7ページの用語解説をご覧ください。

賛成○ 反対× 継続審査△

小樽市議会公式SNSを開設しました

小樽市議会では、FacebookとInstagramの公式アカウントを開設し、運用を開始しました。
市議会の活動に関する情報を広く発信することにより、議会広報の充実や開かれた議会の推進を図り、市民の皆さんに市議会に関心を持っていただけるようにします。
右のQRコードからアクセスできますので、ぜひご覧ください。



Facebook



Instagram

編集後記

今号も「おたる市議会だより」をお読みいただきありがとうございました。前号が記念すべき100号ということで図書館、ウイングベイ小樽1番街4階、市役所渡り廊下で創刊号から100号までの展示、創刊から100号までの小樽の歩みや市議会クイズ、議長の椅子も設置をし、フォトスポットとしても使っていたかと思う展示をしました。実際に座って写真を撮ろうとしている方がいた時は「写真お撮りしませうつか？」とお声をお掛けしたかったです。お連れの方がいましたのでお声はお掛けしませんでした。市議会としては攻めた展示をしたと広報委員一同思っています。

また、この編集後記の上部に表示されていると思いますが、SNSでも日程などを中心に情報を発信し始めました。100号を機会に我々も開かれた議会、身近な議会を目指し努力してまいりますので今後ともよろしく願っています。

広報委員

委員長 横尾 英司
委員 松井 眞美子

中鉢 淳二
中鉢 淳二
下兼 薫

- 小樽市議会ホームページ(小樽市議会中継)
小樽市ホームページ <https://www.city.otaru.lg.jp> のトップページ「市議会」からアクセスしてください。
- 「おたる市議会だより」に対するご意見、ご感想をお寄せください。
宛先 (〒047-8660)小樽市花園2丁目12番1号 小樽市議会事務局 TEL 22-2847 FAX 22-2315 E-mail:gikai@city.otaru.lg.jp